

Windows 10 で「Creators Update」を適用している場合の SWP/SW の利用についての注意事項

Windows 10 で「Creators Update」を適用している場合、Windows のバグによりショートカットインストールしたフォントが正常に使用できず、ショートカットインストールしたフォントを使用するソフトウェアが正常に動作しないという問題が発生しております。

Windows 10 で「Creators Update」を適用しているか確認する方法

Windows のスタートメニューを右クリックして[システム]を選択し、表示された画面の[バージョン]が「1703」になっていると「Creators Update」が適用されています。

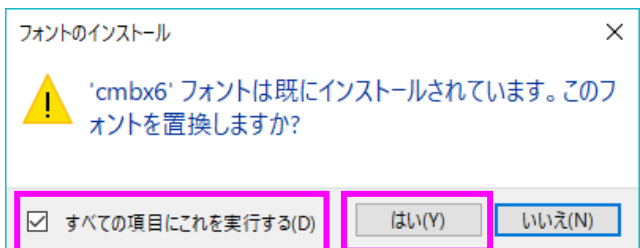
対処方法

対処方法は以下の 2 通りです。

- 2017 年 8 月現在、このバグの修正は行われていませんので、バグが修正されるまでは Windows 7/8 などの他のバージョンの Windows で SWP/SW を使用する。
- フォントをショートカットインストールではなく、フォントファイルをフォントフォルダに直接インストールする方法でインストールし直す。

対処方法 2 の手順

- コントロールパネルの[フォント] : [フォントの設定]より、「ショートカットを利用したフォントのインストールを許可する (上級者用) (A) 」にチェックを入れます。
※コントロールパネルの該当箇所が見つからない場合は、Windows10 の検索機能で「フォント」と検索してください。
- SWP/SW を通常通りインストールします。
- C:\\$wp55¥TCITeX¥fonts¥truetype にある 166 個の TrueType フォント(.ttf)をすべて選択し、右クリックして「インストール」を選択します
※1 インストールには管理者権限が必要です。
※2 「ショートカットとしてインストール」ではありません。
- フォントを置換するかメッセージが表示されますのですべて「はい」を選択します。
※「すべての項目にこれを実行する」にチェックを入れると「はい」は 1 回選択するだけですべてのフォントファイルをインストールできます。



5. C:\swp55\TCiTeX\fonts\truetype\eurowsym にある 6 個の TrueType フォント(.ttf)も同様にインストールします。
6. C:\Windows\Fonts フォルダを開き、各フォントにショートカットを示すマークが無くなっていることをご確認ください。
※「Icircle10 標準」と「Icirclew10 標準」のみショートカットマークが消えない場合がございますが、原因が不明なためそのままにしておきます。この 2 つのフォントはコマンドで円を描く際に使用する場合があります特殊なフォントですので、影響が小さいものと思われます。
7. PC を再起動し、再起動後に C:\Windows\Fonts フォルダを開き、手順 2 でインストールしたフォントが表示されていることを確認します。
8. SWP/SW を起動し、[ファイル]メニュー > [新規作成]を選択し、[シエルフォルダ]で「Standard LaTeX」、[シエルファイル]で「Standard LaTeX Article」を選択し、[OK]ボタンをクリックします。英語の見本文書が開きますので、[タイプセット]メニュー > [英語タイプセット]> [プレビュー]を選択して正常にタイプセットできること確認します。
9. 続けて[ファイル]メニュー > [新規作成]を選択し、[シエルフォルダ]で「Standard LaTeX」、[シエルファイル]で「Japanese Article[jsarticle]」を選択し、[OK]ボタンをクリックします。日本語の見本文書が開きますので、[タイプセット]メニュー > [日本語タイプセット]> [プレビュー]を選択して正常にタイプセットできること確認します。



以上で設定完了です。

対処方法 2 を実行後の注意事項

SWP/SW をアンインストールしても対処方法 2 でインストールしたフォントが削除されない場合があります。フォントが残っていても OS の動作等には問題ありませんが、使用しないフォントを残しておきたくない場合は手動で削除してください。